

# 広報あち

令和5年 4月  
2023.4 No.248

2 特集 飯田南バイパス事業化

4 人事異動

6 教育委員会の窓

7 阿智村太陽光発電設備の設置等に関する条例制定

8 3月議会定例会 村長あいさつ

13 企画展「あちのさくら展」

14 阿智村の自慢 ～保育園～

15 阿智村の自慢 ～学校～

16 阿智高だより

17 フォト・リポート

美しく輝く未来へ

18 戸籍の窓



「山本インターから眺む」直進にトンネルが掘られます

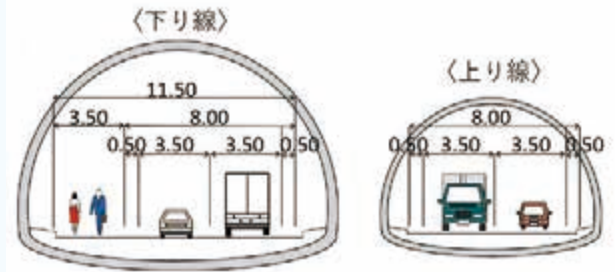
事業名 国道153号 飯田南バイパス  
事業区間 飯田市竹佐～  
飯田市北方 (延長 4.5 km)



国土交通省飯田国道事務所は3月31日、飯田市山本―北方間で整備する国道153号「飯田南バイパス」を今年度、新事業化すると発表がありました。全長4.5キロ。全体事業費を約350億円、計画交通量は1日あたり約2万6500台と見込んでいます。この事業化は当村にとって、大変大きな効果があると予想され、通勤や通学、買い物、観光に利用される方が多く、将来の村づくりにも明るい希望が持てます。7～10年後の完成を見込んでいるとの事です。

# 長年の悲願 阿智村に最大のメリット

トンネルは旧国鉄中津川線のトンネルを利用し、拡幅して将来的に全線4車線化となります。



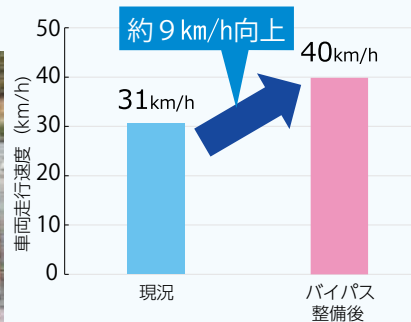
# こんな効果があります…

- ①現道 153 号から飯田南バイパスへ転換する事により混雑の緩和
- ②交通混雑を原因とする交通事故の減少が図られる
- ③移動時間の短縮によりリニア駅を中心としたアクセス強化を図り、物流、観光振興を支援

## ◆混雑緩和による交通の円滑化



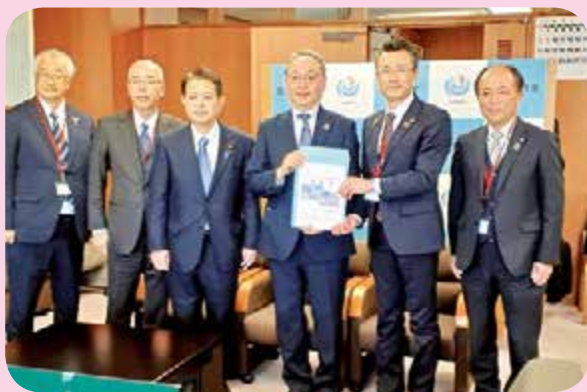
写真1 国道153号の渋滞状況  
飯田IC西交差点下り時台



飯田市役所～阿智村役場の車両走行速度

【現況】ETC2.0プローブ情報(2022年10月平日平均7時台)を用いて算出

【整備後】未開通区間(飯田南バイパス)は規制速度60km/hとして算出

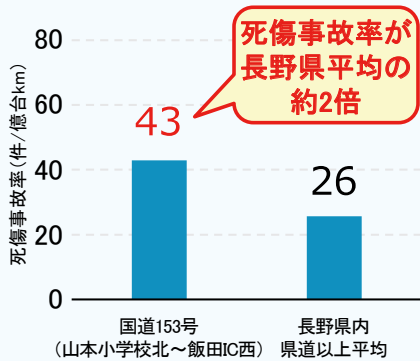


令和5年1月25日 国交省へ要望

## 長年の要望が実現しました

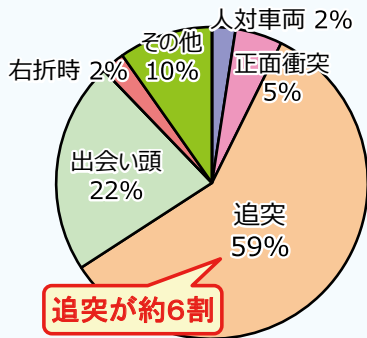
飯田市、阿智、平谷、根羽村などの行政、議会、経済界、地元住民らで作る飯田南バイパス期成同盟会の活動として、毎年数回にわたり、国土交通省、財務省、中部地方整備局、飯田国道事務所などに要望し、国会、県議会議員の先生方のご協力により、運動を続けています。生活道路として、リニアのアクセス道路として現地視察もして頂き、やっと長年の地域の要望が実現、第一歩を踏み出すことができました。幻の国鉄中津川線のトンネルを拡幅しての、飯田南バイパス。中津川線が実現していれば、もしかしたら中央道が違う所を走っていたかもしれませんし、南バイパスもなかったかもしれません。歴史の不思議さを感じます。

## ◆交通安全の確保



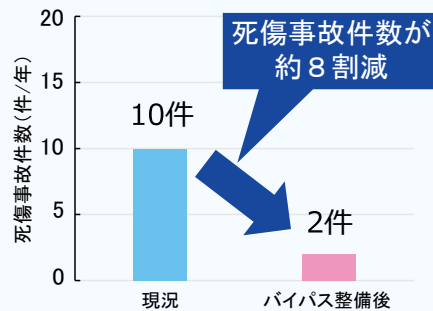
出典: ITARDA事故統合DB (H29～R2)

死傷事故率  
山本小学校北交差点-飯田IC西交差点区間



出典: ITARDA事故統合DB (H29～R2)

事故類型



死傷事故件数

【現況】ITARDA事故統合DB (H29～R2)  
【整備後】人身事故算定式に基づき算出

## ◆物流・観光振興の支援



リニア長野県駅 (仮称)



出典: 飯田市

現況 約35分

整備後 約27分

約8分短縮

屋神温泉



【現況】ETC2.0プローブ情報(2022年10月平日平均7時台)を用いて算出  
【整備後】未開通区間(飯田南バイパス)は規制速度60km/hとして算出

※資料提供 国土交通省飯田事務所

# 人事異動

## 村職員（ ）内は旧任

参事兼環境課長兼下水道係長

櫻井 健（環境課長）

民生課長

原 満（教育委員会課長補佐

兼保育園総園長）

議会議務局長

熊谷 朋宏（出納室長兼会計管理者）

出納室長兼会計管理者兼徴収係長

佐々木孝彦（商工観光課長補佐兼

まちづくり企画係長兼商工係長）

出納室課長補佐兼事務係長

征矢佐賀美（出納室課長補佐兼徴

収係長）

環境課長補佐兼環境係長

原 祐樹（環境課長補佐兼下水

道係長）

教育委員会課長補佐兼公民館係長

井原 祐次（教育委員会課長補佐

兼社会教育係長兼公民館係長）

総務課長補佐兼企画情報係長

塩澤 寛（総務課企画情報係長）

民生課長補佐兼保健センター係長

石原 哲成（民生課保健センター

係長）

総務課浪合振興室長

下山 和幸（環境課環境係長）

商工観光課まちづくり企画係長兼商

工係長

河合 一成（出納室事務係長）

教育委員会社会教育係長

中里 信之（教育委員会公民館係

保育園係長総園長）

沖村 信繁（教育委員会）

環境課

木下 恭彦（総務課清内路振興室）

協働活動推進課

渡辺 飛武（建設農林課）

総務課清内路振興室

大嶋 大地（総務課付き高森町派

遣）

協働活動推進課

櫻井 拓巳（総務課浪合振興室）

総務課

井原喜志美（総務課付き長野県後

期高齢者医療広域連合派遣）

教育委員会

村田 浩一（民生課）

出納室

井原 吉貫（協働活動推進課）

環境課

飯塚真太郎（商工観光課）

総務課付き長野県派遣

山本 貴史（民生課）

建設農林課

肥後 直斗（環境課）

あふち保育園長

北沢 優子（あふち保育園未満児

主任）

あふち保育園未満児主任

吉澤菜都美（あふち保育園）

あふち保育園

清水 智佳（清内路保育園）

伍和保育園主任

井原 葵（伍和保育園）

智里西保育園

井原菜々美（あふち保育園）

清内路保育園

金子 優希（智里西保育園）

## 新規採用職員

伍和保育園

唐澤 智也

総務課治部坂

別荘管理事務所

近藤 光正

教育委員会

子育て支援室

古田 一成

智里東保育園

三沢あかり

あふち保育園

原 百合菜

あふち保育園

田辺 彩花

環境課

樋口 湊

あふち保育園

田辺 彩花

商工観光課

下嶋 毅



新規採用職員となります。それぞれの部署に配属されます。

# 教職員

△令和4年度末転退職教職員▽

( ) 内は新任校

## 【阿智第一小学校】

校長 松澤 徹 退職

(阿智村教育委員会)

教頭 永井 亮

(茅野市立米沢小学校)

教諭 太田五十鈴

(松本市立芝沢小学校)

県費講師 原 孝弘

(豊丘村立豊丘南小学校)

県費講師 片桐 智子 退職

(阿智中学校)

県費講師 宮井 克彦

(飯田市立上郷小学校)

養護教諭 滝澤千保美 退職

(あふち保育園)

## 【阿智第一小学校】

教頭 阿部 恵二

(茅野市立金沢小学校)

教諭 塩澤 ゆい

(飯田市立鼎小学校)

再任用フル 小原 勝

(飯田市立松尾小学校)

養護教諭 尾野あずさ

(岡谷市立神明小学校)

## 【阿智第三小学校】

教諭 北沢 瑞樹 退職

教諭 宮木 萌

(松本市立鎌田小学校)

養護助教諭 太田 和江

(飯田市立上郷小学校)

村費支援員 山本 秀子 退職

## 【混合小学校】

再任用フル 糊倉 健次

(飯田市立竜丘小学校)

再任用フル 福島 良一

(飯田市立上郷小学校)

県費講師 林 法子

(飯田市立竜丘小学校)

村費支援員 田村 沙織 退職

給食調理員 下山みさを 退職

## 【清内路小学校】

校長 宮澤 昭一

(阿南町立富草小学校)

教頭 熊谷 志帆

(飯田市立龍江小学校)

県費講師 齋藤 憲吾 新規採用

(茅野市立玉川小学校)

教諭 小嶋 勇一 (飯田市立三穂小学校)

用務員 原 裕一 退職

## 【阿智中学校】

教諭 宮下 征司

上田市立本原小学校 (教頭昇任)

教諭 水野 真澄

北信教育事務所 (指導主事)

教諭 岩崎 宏紀

(下條村立下條中学校)

教諭 塩川 瑞喜

(飯田市立緑ヶ丘中学校)

再任用フル 若林 隆俊

(天龍村立天龍中学校)

県費講師 都筑 彩花 新規採用

(飯田市立旭ヶ丘中学校)

村費講師 原 瑞月 退職

事務長 清水 智子

(飯田市立緑ヶ丘中学校)

△令和5年度新転任教職員▽

( ) 内は前任校

## 【阿智第一小学校】

校長 鷺田 俊一 (教頭)

(飯田市立上郷小学校)

教頭 山岸 俊朗

(諏訪市立湖南小学校)

教諭 笹岡 理沙

(駒ヶ根市立中沢小学校)

教諭 佐々木寛子

(喬木村立喬木第一小学校)

再任用ハーフ 高階 広宣

(喬木村立喬木第二小学校)

再フル養教 小林 和子

(豊丘村立豊丘中学校)

県費講師 田内はるか

(根羽学園前期課程)

## 【阿智第二小学校】

教頭 塚田 理行

飯田市立高陵中学校 (教諭)

教諭 久保田夏歩

(中野市立中野小学校)

養護教諭 橋部 奈緒

(下諏訪町立下諏訪中学校)

県費講師 伊藤 春音

(産育休代替教員事前配置)

県費講師 飯野美由紀

(高森町立高森南小学校)

県費講師 近藤 愛弓

(育児短時間勤務補充者)

## 【阿智第三小学校】

教諭 岡田 雛子 新規採用

教諭 大内 玲子 (飯田養護学校)

再任用フル 山下 憲一

(飯田市立下久堅小学校)

養護教諭 柴田 佑朱

(伊那市立西箕輪小学校)

村費支援員 伊東 敏代

(阿智第一小学校)

【浪合小学校】

教諭 中村 晴佳

(大町市立大町西小学校)

県費常勤 伊藤 篤弥 新規任用

県費講師 松下 哲也

(飯田市立上村小学校)

村費支援員 河西 静代 新規任用

村費支援員 吉川 忍 新規任用

給食調理員 櫻井 信和 新規任用

校長 齊藤 圭子 (教頭)

(飯田市立和田小学校)

教頭 土居 正城 (松本養護学校)

教諭 関 耕一朗

(上田市立傍陽小学校)

用務員 原 昭一 新規任用

【阿智中学校】

教諭 知久 民子

(飯田市立飯田東中学校)

教諭 原 勇一

(飯田市立飯田西中学校)

教諭 江木孝太郎

(豊丘村立豊丘中学校)

教諭 平塚 真子 新規採用

県費講師 伊東 直美

(松川町立松川中学校)

県費講師 武井 周作 新規任用

県費講師 渡邊 昌俊

(駒ヶ根市立東中学校)

県費講師 福澤 伶薫 新規任用

村費講師 和出龍之介

(阿南町立阿南第一中学校)

村費支援員 片桐 智子

(阿智第一小学校)

事務長 滝澤 純子

(飯田市立追手町小学校)



# 教育委員会の窓

◎令和5年度の教育委員会事務局および村内小中学校の校長、教頭を紹介します。村の子どもたちの成長を願って教育活動に専念します。  
村民の皆さま、本年度もよろしくお願ひします。



- |                   |                  |                   |                  |                   |                  |                  |                 |                 |
|-------------------|------------------|-------------------|------------------|-------------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|
| 清内路小教頭<br>土居 正城   | 阿智第一小校長<br>鷺田 俊一 | 阿智中学校教頭<br>玉置 研介  | 阿智第二小校長<br>奥原 成子 | 教育次長<br>川上 悟      | 浪合小校長<br>北原 重一   | 子育て支援室長<br>島岡佐喜子 | 清内路小校長<br>齊藤 圭子 | 教育長<br>黒柳 紀春    |
| 学校教育専門主事<br>松澤 徹  | 阿智第一小教頭<br>山岸 俊朗 | 英語教育専門員<br>両角 明浩  | 阿智第三小教頭<br>中嶋 清治 | 学校教育専門主事<br>佐々木 豊 | 阿智第二小教頭<br>塚田 理行 | 浪合小教頭<br>宮澤 由英   | 教育委員<br>熊谷 均    | 教育長職務代理<br>原 勝人 |
| 学校教育専門主事<br>村田 浩一 | 浪合小教頭<br>宮澤 由英   | 学校教育専門主事<br>川上 清宏 |                  |                   |                  |                  |                 |                 |

## 阿智村太陽光発電設備の設置等に関する条例が制定されました

この条例は、野立ての太陽光発電設備に関して、地域の安全や環境の保全を図ることと、太陽光発電設備の建設等の行為に関する規定を設けることで、景観上の影響を未然に防止し、住民の良好な居住環境を将来の世代に継承することを目的としています。

この条例により、業者は事前に村に協議することになります。事前協議終了後、周辺住民等に説明会を行います。トラブルを未然に防止するよう、この説明会後に意見の申出や、協定を結ぶことができます。詳しくは、環境課までお問い合わせください。

- ① 規制の対象 事業区域面積 300㎡以上 又は 発電設備の出力10kw以上  
※10kw未満も届出が必要になります。
- ② 禁止区域 砂防指定地。地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域、土砂災害特別警戒区域
- ③ 抑制区域 住民の生命及び財産の保護、住民の生活環境並びに良好な景観形成及び豊かな自然環境の保全を図るため、太陽光発電設備事業を行わないよう協力を求める区域

### ■申請フロー図

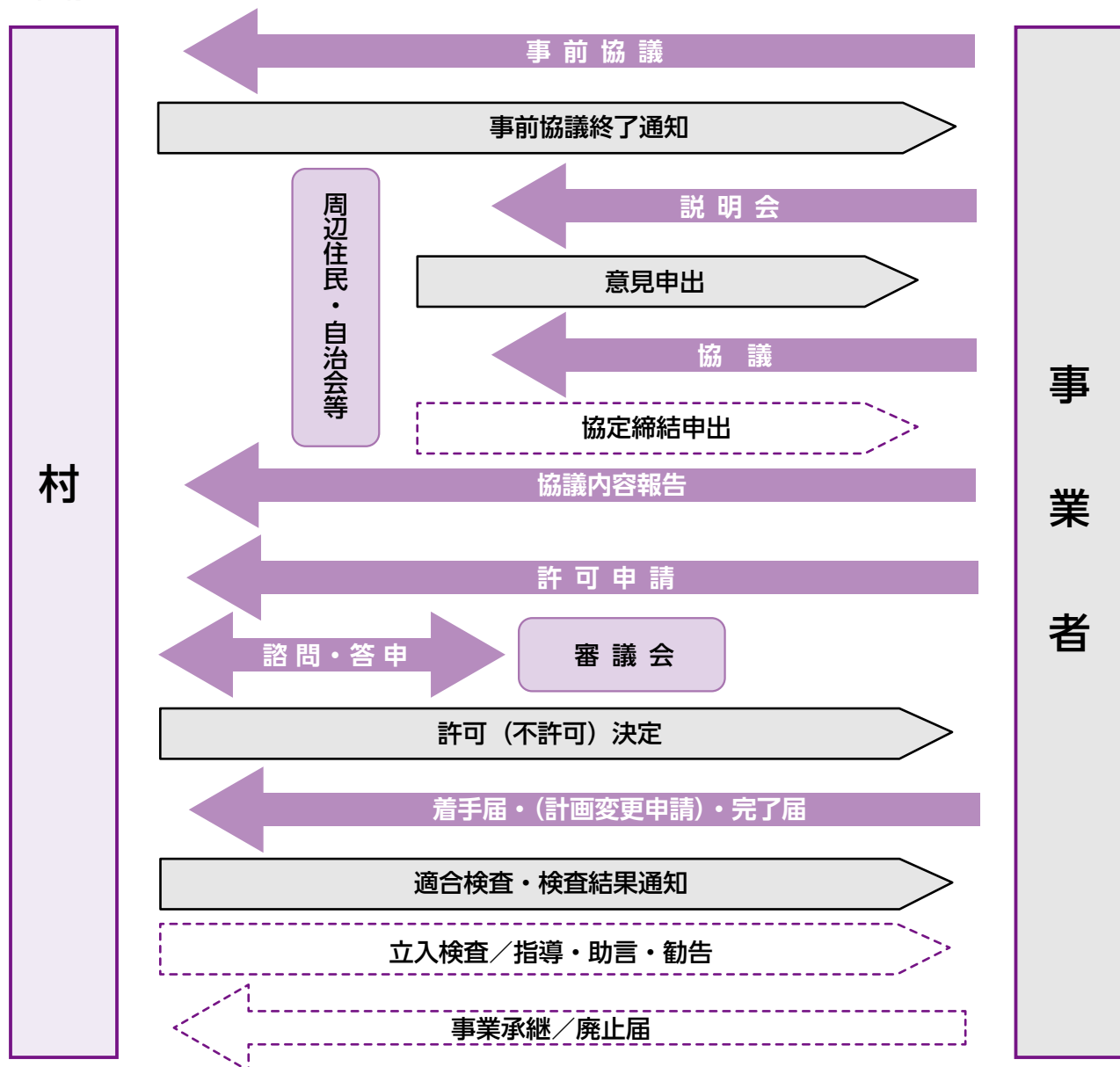


図 環境課 環境係 (内線 251)

## 3月議会定例会

### あいさつ



阿智村長  
熊谷 秀樹

### (はじめに)

今年の冬も大変寒い毎日が続きましたが、3月になり、駒場や昼神温泉を中心にひなまつり街道事業も始まり、卒業のシーズン、春の足音が一步步近づくと季節となりました。新型コロナウイルスですが、国の方針により5月連休明けより5類に移行し、感染者の外出自粛や医療機関への受診などこれまでと対策が大きく変わり、例えばマスクの着用も個人の判断に委ね、緩和する方針が発表されました。まだ予断を許さない状況ですが、約3年の長い辛いコロナ禍の生活にやっと明るい兆しが見えてきました。地域の行事、まつりも徐々に復活してきており、これから春の観光シーズン、農業も始まり、人の移動が始まり、産業が活性化することを期待したいと思います。

### (第6次基本構想

#### 後期計画について)

第6次の基本構想後期計画を約1年間かけ内部で検討し、その後、各地域、団体、計画審議会等で意見を聞いて参りました。前述しましたように世界で猛威をふるった新型コロナウイルスにより、この数年の計画がほぼ見直される事となり、我々の生活様式、考え方までもが変わり、計画変更を余儀なくされました。同時に、ロシアのウクライナ侵攻による世界平和への願い、物価高騰、少子化の加速など、思いがけない事が起きた前期の5年間でした。

将来像「阿智家族」の想いの中で、第6次基本構想の横断的な施策大綱を確認しますと「定住人口の確保、維持」「人づくり、健康づくり、地域力」「阿智ブランドの確立」「まちづくり計画」の4本の柱で、基本目標、大綱それぞれの仕事の中で、後期も、これにも共通する横断的な事

業を展開して参ります。

特にコロナ禍の影響から、健康意識の高さ、地方の時代、田園回帰の流れ、少子化、環境、防災などがキーワードとして、例えば「定住人口の確保」では少子化対策や定住補助金等の思い切った政策の展開、保育園や小学校の将来に向けた検討、そして「健康づくり」では体制の強化や、安心して医療が受けることのできる交通を含めた体制の記述もしてあります。

「阿智ブランド」では星空、花桃の日本一、温泉を軸に、産業界が確実に連携して数年後に花が咲くような種を蒔いていく計画にしております。そして「まちづくり」では、リニアや三遠南信自動車道開通の新時代に向けた将来の村の姿や、計画的な道路などのインフラ整備を計画し、そしてリニア中央新幹線の工事については5年前とは状況が変わってきていますので、安心安全に工事が進むよう、住民の皆さんに寄り添い計画していきます。

3月議会では、この後期計画と、アクションプログラムにより、令和5年度の予算の骨格を、地区懇

談会、各団体の懇談会、計画審議会等を昨秋から開催させて頂き、まともりましたので上程させて頂きたいと思えます。

### (令和5年度

#### 重点施策について)

その中で令和5年度は特に、日本中でも、そして当村でも大変深刻な状況になっている少子化対策として、さらなる戦略で定住に力を入れること。そして昨秋に平谷、根羽との





西部3村で、力を入れていくコンセプト「南信州フォレストパーク」を宣言した展開から、環境に力をいれること。そしてリニア、三遠南信自動車道が開通する数年後を見据え、まちづくり計画に力をいれることを中心に進めて参ります。

人口は残念ながら年平均70〜80人の減少であり、今までの交流人口増加による戦略や定住プロモーションでは即効性がない状況から、例えば「ふるさと奨学金返還支援事業」として、奨学金を利用しての学生が地元就職すれば返還の一部を村で負担する、県下でもあまり例のない制度や、寄付頂いた空き家を村で改修し、賃貸で住んでもらう事業、そして、子育て支援に力を入れている阿智村の施策をもっと全面的に打ち出し、ウェブサイトをもっと工夫しPRしていききたいと思っています。全ての政策が人口増または維持につながるよう村民一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

環境では、環境関係条例を整備し、地球温暖化対策実行計画やCO2削減のため、EV車の充電設備や光害対策防犯灯設置など力を入れて参ります。

又、まちづくではリニア新時代を迎えるにあたり、以前より検討委員会と協議し、パブリックコメント等を実施してきた「昼神温泉リニア新時代構想」等を、さらに議論を深め、村の他の施設計画と合わせスケジュール感をもって検討して参ります。

そして、既にプレイベントが始まっていますが昼神温泉出湯50周年の記念すべき年となります。11月26日いい風呂の日には、村全体でお祝いし、昼神温泉の歴史を学び、地域の誇りとしてさらに愛する温泉郷として、皆さんで楽しんで頂きたいと思っています。

このイベントも含め、本年は阿智の夏祭りや、運動会、地域のお祭り、文化祭などコロナ前の賑やかな行事イベントができることを願い、総予算58億7千9百万円を計上させて頂きました。

## 「ふるさと・いきがい・協働」

定住関係では、これまでに作成してきた阿智家族チャンネルでの定住プロモーション動画を継続などインターネットを通じた情報の発信、南

信州広域連合やふるさと回帰センターなどと協力して首都圏、中京圏への広報活動、住宅新增改築等支援金の活用など、定住施策に前向きに取り組みます。

又、民間会社や個人の方が、賃貸住宅を建設した場合の建設費用に補助金を支援する事業も行っています。空家の利活用も積極的に行い、地域で活動する皆さんへの補助制度を新規で立ち上げますし、集落維持のために草刈り機の貸し出し事業など行います。

マイナンバーカードの申請率は現在73%ですがさらに力を入れ、改めて申しますと、くらしの中でさらに便利になる点としては、住民票、印鑑証明等の発行が全国のコンビニエンスストアで対応できます。飯田勤めの方や、ふるさとを離れて暮らす方にとっては便利になりますので、よろしくお願い致します。

又、男女共同参画の取り組みを推進し、庁舎内の横の連携と、企業や様々な団体にも働きかけて参ります。

そして地域おこし協力隊を積極的に登用し外から見た阿智村のよさを引き出し、地域に活力を与えてくれる事を期待します。ふるさと納税事業

も工夫したサイトと返礼品で事業拡大します。  
主な事業と予算は

定住促進情報発信事業	392万円
定住促進のための住宅 新增改築等支援金	1,500万円
空き家を活用した 住宅整備	1,610万円
ふるさと奨学金返還 支援補助金	270万円
地域おこし協力隊事業	4,261万円
自治会活動支援金	2,140万円
CATV運営事業	6,994万円

## 「教育・文化・地域愛」

子供達が阿智村を愛し、進学や就職で離れることがあっても、いつかはふるさとに帰って来てくれる為、なんといっても教育は大切でありま

す。  
5年度は子育て世帯を包括的に支援する国の方針により「こども家庭センター」設置に向けて準備していきます。保育園では保護者の皆さん

との子どもの連絡を効率よくネット  
 のできる保育園システムを導入し、  
 又、今まで家に持ち帰っていた紙お  
 むつを、園で回収する事業を始めま  
 す。小中学校では、給食の食材の値  
 上がりの影響がありますが、牛乳代  
 の半額を村で負担する事で、家庭に  
 負担が及ばないように致します。そ  
 して、LEDやエアコンなど充実  
 した教育環境の整備を行い、算数・  
 数学検定補助や対策講座の開設を行  
 います。

又、引き続き子育て世代包括支援  
 センターや児童家庭相談員の配置に  
 よる、きめ細やかな相談業務を行  
 います。今年度も引き続き、キャリア  
 教育やふるさと学習をカリキュラム  
 化して地域を愛し、自然や歴史、地  
 域資源を体験する教育を目指します。  
 主な事業と予算は

地域子育て支援 拠点事業	2,970万円
放課後児童健全育成 事業	3,180万円
牛乳代補助による 学校給食支援	902万円
保育園システム 導入事業	793万円

紙おむつ回収事業	81万円
わたしたちの阿智村 自然編纂事業	256万円

### 「福祉・健康・医療」

健康で小さい子供からお年寄りが  
 生きがいをもち、幸せに暮らすこと  
 が何よりも大切です。当村ではあち  
 健康プラン21に沿って、年代別の健  
 康増進、トリプルAサポート事業、  
 特定健診の充実により、村民の健康  
 づくりを進めています。

医療体制の充実として、新年度か  
 ら定額料金でタクシーを使い、村内  
 の医療機関で受診できる体制を取り  
 ます。又、浪合、清内路、伍和の診  
 療所に片道100円で利用できる  
 サービスも始め、往診体制と併せ特  
 に高齢者の皆さんの医療に力を入れ  
 て参ります。そして、がん治療やそ  
 の副作用で外見の変容が生じている  
 方へ経済的支援「アピアランスケア  
 助成」や、出産子育て応援支援に力  
 を入れ、昨年好評であった健康フェ  
 スティバルを開催し、健康の意識向  
 上に努めます。健康福祉施設あり方  
 を検討する保健福祉審議会の中問答

申がまとまり、引き続き具体策の検  
 討を進めていきます。  
 主な事業と予算は

診療所の運営	4,980万円
地域包括支援センター 事業	5,800万円
高齢者等交通サービス 事業	210万円
福祉施設等の整備	6,811万円
各種健診事業等の実施	1,637万円
予防接種事業	2,455万円
母子保健事業	1,743万円

### 「産業振興・雇用創出」

観光を基軸とした産業振興をめざ  
 するため、多くの観光客にいか阿智  
 村のファンになってもらうか、交流  
 人口の増加により、この村が潤い、  
 定住人口につなげていきたいと思っ  
 ています。阿智昼神観光局の目的の  
 一つに、観光と商工業と農業をつな  
 ぐ連携した事業展開ですので、それ  
 ぞれがうまくかみ合い相乗効果で経

済の発展につなげていきたいと考え  
 ます。

そのきっかけとしたいのが、本年  
 で昼神温泉出湯50周年記念関連事業  
 です。前述しましたが、特に住民の  
 皆さんが誇りと愛する事を再確認し、  
 子ども達や農商工の皆さんとの企画  
 を考えていますので是非、様々な場  
 面でご参加をお願い致します。

農業では、阿智ブランド、阿智の  
 特色を生かした振興策として、以前  
 から研究してきました「ぶどう」の  
 栽培に取り組みます。数軒の農家の  
 皆さんが作り始めていますが、産業  
 振興公社が中心となり、生食用、ワ  
 イン用を約1ヘクタールをこの春か  
 ら植え始めます。数年後に観光産業  
 として阿智のブランドをめざしてい  
 きたいと思っています。そして、12



昼神 50周年

月に中学3年生との懇談の中から提案して頂いた「農業機械・農機具バンク」のしくみを検討します。使われていない農機具を有効利用するためにも前向きに取り組んでいくつもりです。又、南信州フォレストパークの事業の一環で、西部地区の若手農業者がまとまり、6次産業商品の開発や、とうもろこしまつりを夏に計画していますので、期待したいと思います。

里山の風景を残す森林事業にはさらに積極的に取り組みます。森林環境譲与税を活用し、美しい阿智村の里山に力を入れていきます。里山整備に活動して頂いている皆さんのお陰で、村内の里山が整備されていく実感を感じる最近ですが、その皆さんに補助制度の新設や、林道の路網整備や支障木伐採事業を行います。竹や木の粉碎機も購入し、パウダー状態にし土壌改良材等、様々な可能性も探りたいと思います。

観光事業の補助金	11,450万円
鬼神温泉出湯50周年記念事業	3,000万円

花桃まつり・花桃管理事業	1,350万円
産業振興公社助成金	3,510万円
販売を目的とした農産物生産への支援	2,032万円
森林整備事業	6,390万円
有害鳥獣対策事業	1,732万円
商工会事業補助	1,240万円

## 「環境・防災・安心」

環境では、前述の施策に加え、プラスチック製品回収やスマホに情報が入るごみ分別アプリの導入によりごみの適正分別と排出者の利用性向上の促進を図ります。水道下水道では子供のみでなく大人も自分の飲む水がどこから来るか、どこへ流れるか、しくみなど学習する事で、安心した水のありがたさを感じてもらった事業を行います。又、上下水道共、コンビニ収納の導入を計画します。道路等の整備では、緊急を要するものや、各地域から要望の出ているものから緊急性、重要性等により整

備して参ります。特に、老朽化した中央道の上にかかっている伏谷橋撤去の工事を大きく予算計上させて頂いています。

消防団活動では、団員減少の傾向から、待遇等改善によって加入促進を図って参りたいと思います。団員報酬、出動手当の見直し、訓練内容の改善も消防団と相談しながら検討していきます。リニア中央新幹線対応では、環境調査委託料を拡充します。新型コロナウィルス関連は、国の助成はなくなりましたが、村費で検査費用助成事業を継続します。

プラスチック製品回収	389万円
ごみ分別アプリ導入	15万円
充電インフラ整備	1,982万円
村道林道の整備	4,779万円
伏谷橋撤去工事	14,764万円
新型コロナウィルス検査費用助成事業	335万円
村内巡回、乗り合いタクシーの運行	3,566万円

## （議会審議）

以上、令和5年度の主な事業です。新たな夢に向かった新規事業も多く組み入れさせて頂いている中で、繰り返しになりますが、定住に向けた事業、環境、まちづくり事業等に、重きを置いた予算となっています。新型コロナウィルスの新たな共存社会の中で、「阿智家族」の精神で、住民が助け合い協力し合って乗り越え、阿智村も新たな輝きを刻んでいきたいと思っています。

本議会でご審議いただく案件は、条例案件6件、議会の議決が必要な案件8件、予算案件6件であります。

条例案件につきましては、特別職の職員で消防団員の報酬等に関する条例の一部改正について他5件、上程の都度説明させて頂きます。

予算案件は、令和5年度阿智村一般会計及び各特別会計予算の議決をいただくものです。一般会計予算は、歳入歳出予算総額58億7千9百万円と昨年度当初予算57億7千万円と比較し、1億9百万円の増であります。

歳入については、村税で前年度より44,041千円増の704,303千円、地方交付税は前年度より60,000千円増の2,660,000千円となります。

基金繰り入れは、村道整備等に財政調整基金から487,000千円、えんばなや各小学校の改修工事等に、公共施設整備基金から83,900千円など、前年度より103,331千円の増となり、繰り入れ総額は703,714千円となります。歳出については、先ほど主な事業について申し上げましたので、内容については「事業等計画書」を参考にさせていただきたいと思います。

次に特別会計ですが、阿智村国民健康保険事業特別会計は、事業勘定で歳入歳出総額465,900千円、直営診療所勘定で歳入歳出総額49,800千円、阿智村介護保険特別会計は、歳入歳出総額863,800千円、阿智村後期高齢者医療特別会計は、歳入歳出総額78,900千円、阿智村水道事業会計は、収入（収益的収入、資本的収入）予算総額311,640千円、阿智村下水道事業会計は、収入

（収益的収入、資本的収入）予算総額571,374千円、

以上、それぞれの議案について申し上げます。上程の都度詳しくご説明いたしますのでよろしくご審議賜りますようお願いいたします。

## （おわりに）

南信州では昨年12月22日、リニア長野駅の起工式が行われ、リニア中央新幹線工事の動きが一步步ではありますが進んでいます。村内では、清内路地区において斜坑及び本線のトンネル掘削工事が計画されていますが、これに先立ち、資機材の運搬経路として利用される村道1-20号線の改良工事が進んでいます。

また、JRからは、昨年5月に発生土置き場の候補地として、斜坑近くのクララ沢を提示されたわけですが、地形、地質、工事方法、安全性についてリニア対策委員会の皆様を中心に専門家や、県などと慎重な論議を重ねてきました。

3月2日には実際に現地調査にも入って頂いた岐阜大学の地盤工学専

門教授の沢田和秀先生をお迎えして、学習会と懇談会を行いました。それらの経過を経て、15日には村主催の住民説明会を開催する予定です。

村としては、今まで通り住民の皆さんに寄り添い、リニア対策委員会の皆さんの意見を聞きながら、これらに着実に対応すると共に、地域住民の生活への影響を極力排除することと、何より将来的な安全性が担保できるように引き続き取り組んで参ります。

そんな中で、県議会議員選挙も約1か月後に迫り、飯田下伊那地区の各陣営も活発化してきており、今後4年間の県政を占う大切な選挙となります。当村として前回よりも投票率アップをめざし、広報して参りたいと思います。

最後に、今まで要望活動を積極的に行ってきた「飯田南道路」が事業化になる見込みの情報を受けており、一気に工事が進んでいく事になりそうです。阿智村にとっては、飯田方面への通勤通学の渋滞緩和、リニア駅へのアクセス道路として永年の悲願で

ありました。この事を含め、南信州全体がリニアや三遠南信自動車道開通や大学誘致の明るい未来に期待を込めつつ、我が村が、輝く自治体として一人ひとりが元氣と知恵を出して、素晴らしい阿智村をめざすために、多くの村民の方のご意見を頂きながら、令和5年度もどうぞよろしくお願いいたします。

以上3月定例議会の開会にあたり、ごあいさつ申し上げます。よろしくお願いいたします。



屋神温泉の赤い橋をリニューアルしました

## 東山道・園原ビジターセンターはぎ木館 企画展「あちのさくら展」

阿智村には天然記念物の銘桜から、里山を彩る山桜まで様々な桜があります。

日本で「お花見」といえば桜の観賞をさすように、人にとって身近で関わりの深い花といえます。

本展示では人と桜の関わりの歴史を紹介するとともに、阿智村の桜の写真、地元作家のつくる桜をテーマにした作品を展示します。

- ・日程 3月18日(土)～5月21日(日)  
※火曜休館、5月8日までは無休
- ・時間 午前9時30分～午後4時30分
- ・観覧 無料



併設のカフェ「ほうきの木」では、桜をイメージした「あちのさくら展限定ドリンク」があります



清南寺の夫婦桜(清内路) 2021年撮影



昼神温泉郷(昼神) 2022年撮影



校庭のブランコと桜(伍和) 1960年 熊谷元一撮影



六道の桜(伍和) 2022年撮影



御所桜(浪合) 2020年撮影

# 阿智村の自慢

## ～保育園～

村内6つの保育園の様子を紹介します。  
元気な子どもたちをご覧ください。

あふち保育園



はじめてのおさんぽ、いってきまーす！

智里西保育園



今年は7人のお友だちです。  
元気いっぱいたくさん遊ぼうね！

伍和保育園



こんにちは。  
新しく7人の花組さんが仲間になりました！

浪合保育園



お友達といっぱい遊ぼうね～！

智里東保育園



元気な男の子6人の花組さん！  
これからお兄さんお姉さん達と仲良くいっぱい遊ぶよ！

清内路保育園



月組さん、星組さん ご進級おめでとう！  
今年度も元気いっぱい遊ぼうね☆

# 阿智村の自慢

## ～学校～

阿智村の子どもたちの学校での様子をご紹介します。



この一年間、児童会やクラブ活動などさまざまなところで学校の中心となり、活躍してくれた6年生24名が、明るく笑顔で阿智中学校に巣立ちました。

(阿智第一小学校)



「6年生を送る会がありました。各学年の出し物では、手品あり、コントあり、演奏あり、劇あり…とそれぞれの学年らしさで6年生への感謝の気持ちを表しました。最後は、校長先生からの歌のプレゼントもあり、とても素敵な会となりました。」(浪合小学校)



「6年生を送る会」送る1～5年生の思いと、送られる6年生の思いが一つにつながっていて感動的な会になりました。やさしくてすてきな6年生。中学でもがんばってね。心があたまる会になりました。5年生の運営もバッチリでした。

(阿智第二小学校)



5年生を中心に下級生達が、6年生のために心を込めて準備した「6年生を送る会」。「誰かのために」行う学校行事はとても大切な行事です。いつも優しく面倒を見てくれた6年生、中学へ行っても自分らしく!

(清内路小学校)



令和4年度3月、12名の6年生が本校を卒業していきました。卒業証書授与式では、卒業生による「旅立ちの日」の歌声が会場中に響きわたりました。4月から新しい生活が卒業生も在校生も始まっています。

(阿智第三小学校)



自分達のゴールへのシュートインを目指した生徒達の日。ダッシュやジャンプを何度も繰り返しながら、1つのボールを巡って相手と競い合い、味方と力を合わせ、全力を出しきってバスケットボールクラスマッチを楽しみました。

(阿智中学校)

# 阿智高だより

vol.77

日頃の阿智高校へのご協力に感謝申し上げます。今年度も阿智高校をよろしくお願いいたします。

## 信州大学合格、4年制大学20名合格、飯田市役所合格

第72回卒業式が3月4日(土)に行われ、103名が卒業しました。3年間コロナ禍で苦しんだ学年でしたが、阿智高校でしっかりとした力をつけ、輝かしい進路結果を残してくれました。特別進学コースを中心に、信州大学経法学部応用経済学科をはじめ、4年制大学に20名が合格したほか、医療系を多数含む多様な進路を実現しています。就職でも、地元企業を中心に希望を叶え、地域政策コースからは、飯田市役所への就職を果たしました。地域に出て学ぶ実践的な学びの成果が活かされました。ありがとうございました。

今春から共学となった飯田短期大学(旧飯田女子短期大学)にも本校の男子卒業生が進学し、短大の入学式で新入生代表挨拶を務めました。

在校生も頑張っています。英語検定2級に2年生2名が合格し、さらに準1級合格を目指して、毎日神坂学習塾で勉強を続けています。このほかにも、漢字検定2級や数学検定準2級に合格者があり、終業式で表彰を行いました。



信大に合格した原さん  
(高陵中)

## ～ 地域政策コース学習成果発表会 ～

地域政策コースの学習成果発表会を、1月26日(木)に開催しました。3年ぶりに中央公民館で開催し、ケーブルテレビでも放映していただきました。

農業・観光・福祉の各エリアの生徒がそれぞれ授業で行った実習・体験の紹介や地域の人たちとの関わり、専門的な体験を通じて学んだことや自らの成長について発表しました。

阿智村の皆様の協力のおかげで、地域政策コースの生徒は、通常の授業では得られない体験的な学びができています。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。



福祉エリア 手話によるパフォーマンス発表

## 令和5年度 第75回入学式

4月6日(木)に令和5年度の入学式が行われ、元気でエネルギーに満ちあふれた新入生が入学しました。募集定員を上回る志願者があった入試を乗り越えてきたこともあり、みな自信に満ちた表情で入学式に臨んでいました。

## 1 学年担任紹介

A組 三石 洋平(体育)

B組 赤羽 嶺(家庭)



春の訪れとともに、新入生が入学しました。14名の新任職員も迎え、教職員一同、生徒の成長のために、引き続き全力をあげて教育活動に専念してまいります。本年度も何卒よろしくお願いいたします。

【新任職員紹介】(4月より新しく阿智高に加わった職員です。よろしくお願いいたします。)

国語	教諭	小島 弘資	芸術	講師	木下 剛亨
国語	教諭	竹村 晴子	外国語	講師	鎌倉 もえ
地歴公民	講師	川又 一郎	商業	教諭	坂下満智子
数学	教諭	竹松 幹生	行政	主幹	清澤 勉
数学	教諭	三浦正二実	行政	主任	林 弘志
理科	教諭	広瀬 邦仁	行政	主事	熊谷 好晃
芸術	講師	金子 侑樹	行政	校用業務	下平 徹



3/4.5

## ひな祭り期間に「こまんばマルシェ」を開催しました



今回はパンや甘酒、五平餅、フルーツサンド、キッチンカーなど色々な食べ物屋さんも多く出店しました。また、駒場の各所を巡るひな祭りクイズラリーをしました。多くの方が訪れとても賑やかでした。次回は、5月7日に開催します。ぜひお越しください。

3/8

## 阿智小中学校・平谷小学校トルコ・シリア地震救援金を寄附



阿智中学校生徒会が中心となり、阿智村・平谷村小中学校の計7校からトルコ・シリア地震救援金を101,635円ご寄附いただきました。この救援金は日本赤十字社を通じて救援活動、復興支援等に使われます。ご寄附いただいた皆様、ありがとうございました。

3/18

地域おこし協力隊  
集落支援人活動報告

地域おこし協力隊4人と集落支援人6組が活動を報告しました。地域おこし協力隊は都市から阿智村へ移住して活動しており、阿智村を選んだ理由や現在の取り組み、今後やりたいことなどを報告しました。集落支援人は携わっている分野の課題や、活動内容を報告。空き家に関する取り組みや地元農産物の活用などについて話しました。参加者からは「工夫されていることに関心しました。我々も協力していきたい」といった感想がありました。

3/24

小中学校転退職教員  
役場訪問

令和4年度末において村内小中学校から転退職される教職員33名が、役場へ挨拶に来られました。

管理職関係では阿智第一小学校の松澤徹校長が勇退、清内路小学校の宮澤昭二校長が阿南町の富草小学校へ異動しました。

教頭は第一小、第二小、清内路小の3名が異動となりました。

## 「美しく輝く未来へ」

第37回

## — 阿智村に入った瞬間に… —

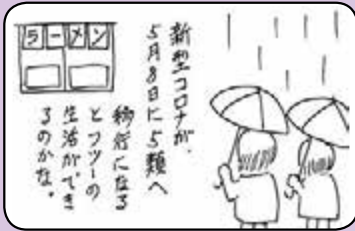
令和5年度が始まりました。この10年間で一番早く桜や花桃が咲き、コロナの影響が少なくなり、園原の花桃まつりが4月11日から始まり、多くの人で賑わいました。この時期多くの皆さんから、国道153号線を飯田方面から車を走らせて来ると「阿智に入った瞬間、桜や花桃など、本当に花がきれいですね」と感想を言われます。5月になるとハナミズキや藤の花、そして何より新緑が素晴らしい季節

阿智村長 熊谷 秀樹

となります。上中関自治会が数年前ドウダンツツジも植えてくれてあります。阿智に入った瞬間、住民の方のご協力により花がきれいな事は大変うれしいです。ゴミが落ちていない、草も刈ってある。そんな気持ちのよい阿智村をめざしたいと思っています。毎年、皆さんが道役や草刈作業をして頂いていることに本当にありがたく、阿智村の誇りだと思っています。これからもよろしくお願いたします。

# 新型コロナ 5類へ

年 金太郎



発行：阿智村役場 (〒395-0303 長野県下伊那郡阿智村駒場483番地)  
編集：協働活動推進課広報係 TEL 0265-43-2220 (代表) FAX 0265-43-3940  
E-mail: koho@vill.achi.lg.jp ホームページ <https://www.vill.achi.lg.jp> → QR  
印刷・製本 龍共印刷株式会社



私たちの村 (4/1現在)  
人口……6,030人  
男……2,948人  
女……3,082人  
世帯……2,330戸